



News Release

2025年6月17日

2026年春より「純正互換部品」のグローバル供給を開始 ～初代NSXを対象とした新レストアサービスも同時にスタート～

Hondaは、愛車を長く大切に乗り続けたいお客様のために、2026年春から一部の生産終了車種向けに「純正互換部品」のグローバル供給を開始します。これにより、車両のコンディションを良好に保つことが可能になります。

さらに、これらの純正互換部品を活用した新しいレストアサービスも、同時期に日本でスタートします。その第一弾として、Hondaの代表的なスポーツカーである初代NSXが対象となります。将来的には、他のスポーツタイプの車種にも対象を広げていく予定です。

これまでHondaは、生産終了後の車両について一定期間、純正部品による補修部品の供給を続けてきました。しかし、年式の古い車両では、すべての部品を純正で供給することが難しくなっています。このような生産供給ができなくなった部品に関して、さまざまなお取引先の協力を得て、代替部品の生産検討などを進めてきました。さらに、リマニュファクチャリング※や3Dプリントといった技術進化もあり、部品の継続供給にむけた新たな製造・調達手段の可能性の幅も広がっています。

こうした取り組みや背景をふまえ、Hondaは機能や性能において品質基準を満たした部品を「純正互換部品」として採用し、グローバルに供給することを決定しました。

また、1993年から提供してきた「NSXリフレッシュプラン」は、2025年夏をもって受付を終了します。今後は、より多くのお客様に対応できるよう、一部に純正互換部品を活用した新たなレストアサービスへと移行します。

新たなサービスや部品供給の詳細については、2025年秋頃に弊社ホームページにてお知らせします。

※使用済み製品を再生し、新品同様の機能を持つ製品として再販売すること